

ホタテガイ稚貝生産の工程改善

Improvement of Scallop Spat Breeding Industry

情報システム部 多田 達実
製品技術部 飯田 憲一

■支援の背景

留萌管内では、北海道のホタテ養殖の稚貝生産の約1/3を生産し、主にオホーツク海沿岸地域に供給しています。その作業は労働集約的な作業であり高齢化や後継者不足が進んでいる同地域においては、「省力化・効率化」が喫緊の課題となっています。そのような状況から北海道留萌振興局では管内の稚貝生産の機械化を推進することとなり、当场には現状の生産工程の調査と今後の改善方向の検討に関する技術支援が要請されました。

■支援の要点

1. 現状作業の調査・分析
2. 工程改善の方向の検討



稚貝のカゴへの充填作業
(仮分散工程)



稚貝の取り出し作業
(本分散工程)



稚貝の取り出し作業
(出荷作業)

■支援の成果

1. 稚貝生産工程（仮分散工程～出荷工程）を調査し、現状の作業状況や使用されている装置の整理ができました。
2. 稚貝生産工程に用いられている装置を製造・販売しているメーカーを調査し、機械化の方向についての意見交換を行いました。
3. 現状の現場作業と設備の調査結果を踏まえて、工程改善の方向を整理しました。

北海道留萌振興局